

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 平成30年度第2回総会 議事録

日 時：平成30年10月17日(水)19時から

場 所：南海中学校中舎2階大ホール

出席者：協議会会員22名(別紙1名簿のとおり)

高知市役所政策企画課：出口室長，有光係長，木下

地域コミュニティ推進課：大宮課長補佐，岡山

1 開会

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 久武代表から開会の挨拶がありました。

2 議事

(1) 役員を選出等について

御豊瀬地区の山地氏の退会を受け、本協議会への会員の加入及び副代表の選出について、御豊瀬地区より推薦のあった以下の2名の就任が承認されました。

【御豊瀬地区推薦案】

○長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 加入 久保喜三郎氏

○長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 副代表就任 新川泰造氏

(2) 地区部会の取り組み等について

高知県立大学大学生のアイデアの内容及び地区部会で協議した内容について長浜・御豊瀬・浦戸各地区の部会長より資料1及び2を基に報告がありました。

(3) 将来像・基本目標について

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化に係る将来像・基本目標(案)について事務局より資料3及び4を基に報告しました。

(4) 地区で連携して進める取組について(グループワーク)

①歴史・文化 ②産業・観光・食 ③福祉・教育・移住・その他 の3つの分野ごとにグループワークを実施し、前回総会で意見出しを行った「各地区での連携が可能と考えられる取組」について、高知県立大学の大学生のアイデアも踏まえながら、具体的な活性化策について協議を行いました。(別紙2参照)

3 その他

今後のスケジュール及び進め方について事務局から報告ののち、次回総会を12月5日(水)に開催することに決定しました。

地区	No.	氏名	役職等	出欠
長浜	1	澤部 誓一	NSKGROUP(株)代表取締役会長	欠席
	2	武田 誠雄	長浜地区人権啓発推進委員会副委員長	出席
	3	小中 盛	日出野公民館館長 日出野自主防災会会長	出席
	4	岡本 國男	築山町内会公民館会長 築山西地区防災会会長	出席
	5	上杉 幸義	向山団地町内会会長 長浜・御畳瀬連携協議会活性化部会長	欠席
	6	若枝 秀実	長浜消防分団分団長	出席
	7	永吉 誠志	東塩谷公民館館長 長浜社会福祉協議会副会長	欠席
	8	森田 浩明	JA高知市長浜支所運営委員長 高知市農地利用最適化推進委員	欠席
	9	長崎 敏明	(有)長崎電機 代表取締役	出席
	10	森本 征彦	横田野地区自主防災委員会委員長 横田野町内会副会長	出席
	11	隅田 哲正	高知市立南海中学校教頭	出席
	12	久武 邦雄	長浜・御畳瀬連携協議会会長 長浜地区町内会公民館連合会会長	出席
	13	大久保 千堯	長浜まちづくり推進市民会議代表	出席
	14	中村 美津子	長浜小学校区青少年育成協議会会長・事務局 長浜・御畳瀬連携協議会副会長	出席
	15	濱田 哲雄	長浜・御畳瀬連携協議会会計 長浜まちづくり推進市民会議事務局長	出席
	16	内田 俊彦	長浜・御畳瀬連携協議会事務局長 長浜防災連合会事務局長	出席
御畳瀬	17	久武 雄一	高知県漁業協同組合御畳瀬支所(支所長代理)	欠席
	18	新川 泰造	御畳瀬消防分団分団長	出席
	19	澤田 美須珠	みませ祭代表 御畳瀬民生委員児童委員協議会会長	欠席
	20	山下 幹夫	御畳瀬地区自主防災会代表	出席
	21	久保 喜三郎	御畳瀬地区民生委員児童委員 御畳瀬町内会副会長	出席
浦戸	22	久武 洋一	浦戸地区津波防災検討会会長	欠席
	23	徳廣 賢一	浦戸まちづくり連携協議会会長 浦戸ふれあいセンター運営委員会会長	出席
	24	楠瀬 静江	浦戸民生委員児童委員協議会会長	出席
	25	山崎 裕正	浦戸地区コミュニティ計画推進市民会議代表	欠席
	26	中田 雅彦	浦戸消防分団分団長	出席
	27	島村 安信	浦戸地区社会福祉協議会会長	出席
	28	北岡 和穂	浦戸小学校区青少年育成協議会会長	出席
	29	高田谷 滋	浦戸校区交通安全会議会長 浦戸連合町内会会長	出席

長浜・御豊瀬・浦戸地域活性化協議会 平成30年度第2回総会グループワーク意見まとめ

各地区での連携が可能と考えられるアイデア等について(一部抜粋)

<p>【歴史・文化】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「集客」「賑やかさ」に関わる部分を目的・指標としていく ・お遍路さんを一観光客として、地域内の情報を発信していく ・長宗我部に特化したマップづくりが必要 ・情報発信ツールは①従来の紙媒体（主に高齢者層向け）②SNS等（主に若年層向け）の2本同時に展開したほうが良い ・SNSの発信では、我々の世代での実施は難しいため、事業者との連携が必要 ・地域内の関与、参加が少ないのが今後の課題 ・上記のような活動を通じて、地域の子どもたちに歴史・文化を学習してもらう
<p>【産業・観光・食】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特産品を他地域でも売れるようなルートや拠点づくりが必要 ・拠点に持たせる機能⇒食堂、屋台、広い駐車スペース ・サイクリング等で3地区を回ってもらうには、それぞれの地区に拠点や見所が必要 ・遊覧船を活用し、海からも来てもらう
<p>【福祉・教育・移住・その他】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報の共有については地区同士で協力できるのではないかな ・移住者を呼び込むキャッチフレーズが必要 <ul style="list-style-type: none"> ⇒浦戸湾の魅力（景観、食（美味しい魚）、釣りなど）をPR ⇒釣り好きをピンポイントでターゲットにして情報発信する、など ・いきなり移住へのステップは難しい。まずは地域の魅力を体験できるイベント（遊覧船、釣り等）できっかけをつくる必要がある ・堤防アートはペイントする作業という点で地区間で協力しながら進めていけるのではないかな